

各 位

会 社 名 不二精機株式会社
 代表者名 代表取締役社長 伊井 稔
 (JASDAQ コード番号 6 4 0 0)
 問合せ先
 取締役 グループ 経営推進室室長 山本幸司
 (TEL . 06 - 4306 - 6822)

特別損失の発生及び通期 (連結 ・ 個別) 業績予想の修正について

この度、当社及び連結子会社において、特別損失が発生いたしますので、下記のとおりお知らせいたしますとともに、平成 18 年 12 月期通期 (平成 18 年 1 月 1 日 ~ 平成 18 年 12 月 31 日) の業績予想について、平成 18 年 8 月 21 日付「平成 18 年 12 月期中間決算短信 (連結) 」及び同日付「平成 18 年 12 月期個別中間財務諸表の概要」にて発表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたします。

なお、当該決算での特別損失処理に伴い経営責任を明確にするため、平成 19 年 12 月期において役員取締役 20%、取締役 10% (期間 6 ヶ月以上) の役員報酬のカットを実施いたします。

記

1 . 特別損失の発生及びその内容

連結子会社である蘇州不二精機有限公司において、保有するスーパージュエルボックス製造用設備について、原油価格高騰の影響による需要減少により将来キャッシュフローによる回収が困難であると判断される金額について「固定資産の減損に係る会計基準」を適用し、減損損失を計上いたします。

当社は、上記の処理に伴い蘇州不二精機有限公司が実質債務超過となることから、再建支援のため、蘇州不二精機有限公司に対する当社のスーパージュエルボックス製造用設備に関連する売掛金の債権放棄を実施し、債権放棄損を計上いたします。

以上の処理により、平成 18 年 12 月期の連結決算で減損損失 288 百万円、個別決算で債権放棄損 383 百万円を特別損失に計上いたします。

2 . 通期 (連結) 業績予想の修正 (平成 18 年 1 月 1 日 ~ 平成 18 年 12 月 31 日)

(単位 : 百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当期純利益
前回発表予想 (A)	9,669	110	425
今回修正予想 (B)	9,377	135	514
増 減 額 (B - A)	292	25	89
増 減 率 (%)	3.0	-	-

修正理由

売上高については、下期における精密金型セグメントでの受注減及び精密成形品セグメントでの樹脂材料高騰の影響により情報関連用精密成形品の一部で需要が減少したことなどによって前回予想を下回る見込みであります。

経常利益については、精密金型における受注減の影響、また精密成形品において品種構成の変化による利益率の低下が発生したことなどより、前回予想を下回る見込みであります。

当期純利益については、経常損益が前回予想を下回る見込みであること及び減損損失を特別損失に計上したことなどにより、前回予想を下回る見込みであります。

3. 通期（個別）業績予想の修正(平成 18 年 1 月 1 日～平成 18 年 12 月 31 日)

(単位：百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当期純利益
前回発表予想 (A)	7,919	170	985
今回修正予想 (B)	7,569	144	1,194
増 減 額 (B - A)	350	26	209
増 減 率 (%)	4.4	15.3	-

修正理由

売上高については、下期における精密金型セグメントでの受注減及び精密成形品セグメントでの樹脂材料高騰の影響により情報関連用精密成形品の一部で需要が減少したことなどによって前回予想を下回る見込みであります。

経常利益については、売上高の減少による売上総利益の減少があり、販売費・一般管理費の減少及び円安による為替差益が発生したものの、前回予想を下回る見込みであります。

当期純利益については、下期において債権放棄損 383 百万円を特別損失に計上したことなどにより、前回予想を下回る見込みであります。

4. ご参考：前期（平成 17 年 1 月 1 日～平成 17 年 12 月 31 日）の実績

(単位：百万円)

		売 上 高	経 常 利 益	当期純利益
単 独	中間期	4,146	111	125
	通 期	9,212	289	89
連 結	中間期	3,596	62	44
	通 期	7,671	475	265

以 上